

蕨市新型コロナウイルス緊急対策 第2弾

蕨市として、市民・市内事業所への更なる支援策を講ずるとともに、子どもたちの教育環境の整備や公共施設の感染予防対策の強化を行う、「蕨市新型コロナウイルス緊急対策 第2弾」を実施！

総事業費 1億9,336万円

1 水道料金基本料金(2か月分)の無料化

約8,000万円

緊急生活・経済支援として、市内の全ての家庭、事業所の水道料金について、基本料金を2か月分、無料化する措置を講ずる。

- * 中央・南町地域は6月検針分(4・5月分)、錦町・北町・塚越地域は7月検針分(5・6月分)が対象
- * 財源は、水道事業における利益を充てる予定

2 オンライン学習を見据えたパソコン整備の前倒し

1億1,012万円

今後の小中学校におけるオンライン学習などに対応するため、GIGAスクール構想に基づく児童生徒へのパソコン整備の前倒しを行う。

- * 今年度整備予定の児童生徒用パソコン台数 約1560台(当初予算:児童生徒の約35%) → 約3500台(補正予算含めた合計:児童生徒の約80%)
- 指導者用のパソコン整備も前倒し
- * 国の第1次補正予算に計上された公立学校情報機器整備費補助金を活用予定

3 公共施設における感染予防対策の強化

324万円

公共施設でイベントなどを開催する際に、参加者の発熱状況を測定できる機器(サーマルカメラ)及び非接触型の体温計を整備し、非接触型の体温計は各避難所にも配備する。

⇒ 第1弾・第2弾の総計は、**4億6,819万円**